ゴシック系 24pt で発表番号を記入する。（枠は不要）

00

題名 16pt 中央揃え

物質理工学専攻修士中間発表要旨見本

〇〇研究室（指導教員：〇〇〇〇教授または准教授）〇〇〇〇

所属・氏名 14pt 右揃え

用紙上端より 50mm 下から本文を始める

1. 緒言

この文章は見本です。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

2. 実験方法

要旨は A4 版 1 枚。題名と所属・氏名はゴシック系フォント、本文は明朝系フォントを使用する。印字範囲の左上隅に縦 10mm 横 15mm の領域を空け、ゴシック系 24pt で発表番号を記入する。

この文章は見出しを MS ゴシック 11pt、その他の文を MS 明朝 10.5pt で作成したものである。

余白　上下　20mm
　　左右　20mm

本文　10.5 ～ 12pt
1 行　38 ～ 44 字
　　35 ～ 40 行

3. 結果および考察

図表中の文字や説明文は日本語または英語とする。図表中の文字が本文と比べて小さくならないように注意すること。

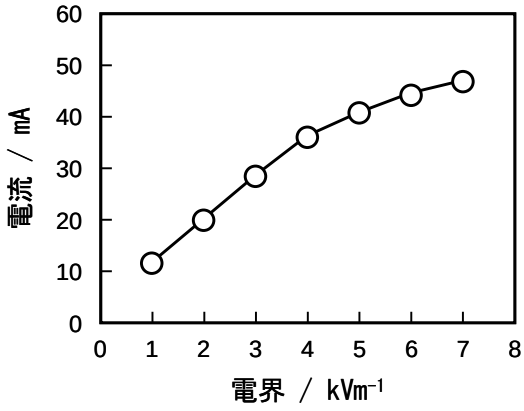

図 1. 中間発表用説明図

4. 今後の方針